

住宅用防災機器等の設置計画書

建築主名称： _____

建築場所： _____

【 専用住宅・長屋住宅を建築する場合 】

神戸市火災予防条例第3章の2に規定する基準に従い、住宅用防災機器の設置を下記のとおり計画しています。

住宅用防災機器の設置場所	設置の有無
寝室	有 ・ 無
台所	有 ・ 無
階段	有 ・ 無
廊下（居室が5以上存する階のみ）	有 ・ 無

上記以外の防災設備は以下を設置します。（例：住宅用スプリンクラー、自動火災報知設備など）

--

【 木造3階建て住宅を建築する場合 】

神戸市火災予防条例第49条の4第2項に基づき、避難器具の設置を下記のとおり計画しています。

避難器具の種類	設置場所	設置の有無
（記載例）避難はしご	3階	有 ・ 無
		有 ・ 無

作成上の注意事項

- 1 建築基準法第6条第1項の確認に係る建築物が、専用住宅（店舗等併用住宅を含む）又は長屋住宅等の住宅である場合、確認申請書に当該設置計画書又は消防用設備等設置計画届出書の添付が必要です。
農業用倉庫等の申請は、本計画書ではなく消防用設備等設置計画届出書を添付してください。
- 2 設備の設置計画は、「設置の有無」欄に○印を記入してください。
- 3 住宅用防災警報器については、寝室、台所、階段及び廊下の各区分について記入してください。
- 4 木造3階建て住宅を建築する場合、避難器具の設置計画を記入してください。